

## 卵子、胚および卵巣凍結の現状

### 1) 未成熟卵子凍結

妊娠・出産例は1例のみ

緩慢凍結・急速融解で成功。ガラス化法も検討中

### 2) 成熟卵子凍結

妊娠・出産例は約100例と少ない

緩慢凍結・急速融解からガラス化法に移行

### 3) 胚凍結

パートナーが決まっている場合に適応

ガラス化法が確立

### 4) 卵巣凍結

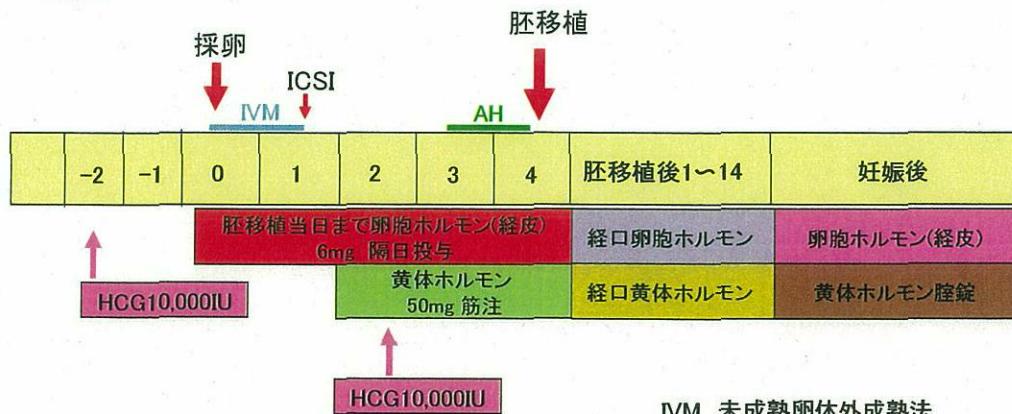
移植により 1例出産

より多くの卵子獲得が期待される

緩慢凍結・急速融解ほぼ確立；臨床応用可能、ガラス化法に移行しつつある



## IVMにおける投与スケジュール



IVM 未成熟卵体外成熟法

ICSI 卵細胞質内精子注入法

AH 孵化補助術





## まとめ

- 新たな胚作成を行う研究に対する規則の必要性  
余剰胚の利用との差違
- 提供卵子の入手の困難性  
ヒトクローン胚作りとヒト胚研究における共通の問題
- 未受精卵・卵巣凍結の非確実性
- 未成熟卵子の体外成熟の困難性  
卵巣刺激の必要性

